



(第9期) 第5回まつもと子ども未来委員会の報告

7月23日(日)に勤労者福祉センターきんろうしゆふかくしでまつもと子ども未来委員会を行いました。
この日は、25人の委員と大学生サポーター2人が参加しました。

1 松本市環境業務課かんきょうぎょうむかの出前講座でまえこうざ

ボランティア活動に興味を持っているグループが、ごみの発生状況やリサイクルに関心があったことから、市の環境業務課に出前講座を行っていただきました。

松本市は、1人1日あたりのごみの排出量はいしゅつりょうが県内19市の中で最も多いそうです(令和3年度)。清掃のボランティアは、住民や町会の皆さんによる日常的な清掃活動のほか、環境衛生協議会連合会かんきょうえいせいぎょうぎかいれんごうかいの皆さんが、ごみゼロの日などにごみ拾いを行っています。

その他、市が行っているリサイクルの取り組みについても理解することができました。



2 市内見学及び活動テーマに関する話し合い

市内見学で調べる内容などについて話し合いを進めました。

テーマ	興味を持った理由	調べる内容
交通マナー 校則	通学路が危険、道が狭い 校則に納得 <small>なっとく</small> できないものがある	事故を防ぐ設備、交通ルール 校則の意味を調べる
若い人に里山 を知ってもら おう！！	若い人は、虫が怖い、土をさわれない、きたないという人が増えているから	里山にはどんな生き物がいるか 里山維持 <small>いじ</small> の難しさ 里山の保全で土壌 <small>どじょう</small> は変わるのか
(仮)松本のご み問題	ごみの事を多くの人に知ってほしい ポイ捨てが気になった	ごみが落ちている場所 落ちているゴミの種類
三ガク都	松本市をPRしたい	三ガク都の取り組み